

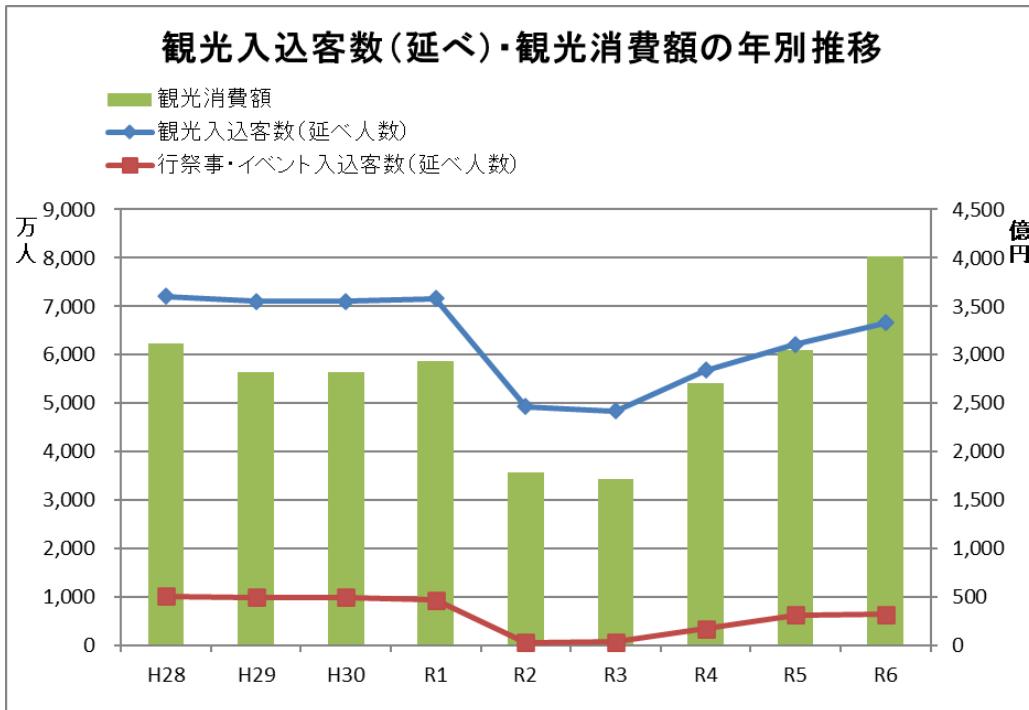


令和7年12月22日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
観光文化スポーツ政策課	政策企画係	中野 後藤	内線 3917 直通 058-272-8084 FAX 058-278-2674

令和6年岐阜県観光入込客統計調査について ～観光消費額が過去最高を更新～

令和6年岐阜県観光入込客統計調査の結果がまとめましたので、お知らせします。

1 観光入込客数(延べ・実人数)・観光消費額



区分	R6 [2024]年	参考: R5 [2023]年	参考: R1 [2019]年
観光入込客数(延べ人数)	6,655万7千人 (対R5年比 + 7.0%) (対R1年比 △ 7.1%)	6,221万9千人	7,162万8千人
行祭事・イベント入込客数(延べ人数)	642万8千人 (対R5年比 + 3.0%) (対R1年比 △ 31.3%)	623万9千人	935万4千人
観光入込客数(実人数)	4,469万8千人 (対R5年比 + 2.4%) (対R1年比 △ 6.9%)	4,364万9千人	4,799万5千人
内訳	日帰り客(83.4%) 3,728万2千人 (対R5年比 △ 1.1%) (対R1年比 △ 10.9%)	3,770万8千人	4,182万人
	宿泊客(16.6%) 【うち外国人】 741万6千人 (対R5年比 + 24.8%) (対R1年比 + 20.1%) 【165万人】 (対R5年比 + 118.7%) (対R1年比 + 41.4%)	594万人 【75万4千人】	617万5千人 【116万7千人】

区分	R 6 [2024]年	参考：R 5 [2023]年	参考：R 1 [2019]年
観光消費額	4, 012億73百万円 (対R5年比 +31.8%) (対R1年比 +36.8%)	3, 043億55百万円	2, 932億83百万円
内訳	日帰り客 1, 400億90百万円 (対R5年比 △ 2.4%) (対R1年比 △ 4.1%)	1, 434億87百万円	1, 461億33百万円
	宿泊客 2, 611億83百万円 (対R5年比 +62.4%) (対R1年比 +77.5%)	1, 608億67百万円	1, 471億50百万円

※千人未満を四捨五入しているため、対前年比に誤差が生じることや、内訳の計と合計が一致しないことがある。

※宿泊客の「うち外国人」については、観光庁の宿泊旅行統計調査における本県の外国人延べ宿泊者数をもとに算出している。

(令和6年外国人延べ宿泊者数 192.9万人)

○ **観光入込客数（延べ人数）**

- ・6, 655万7千人（対前年比+7.0%）となり、前年に比べ増加した。

○ **行祭事・イベント入込客数（延べ人数）**

- ・642万8千人（対前年比+3.0%）で、前年に比べ増加した。

○ **観光入込客数（実人数）**

- ・4, 469万8千人（対前年比+2.4%）と、前年に比べ増加した。

○ **観光消費額**

- ・総額は4, 012億73百万円（対前年比+31.8%）で、うち日帰り客分は1, 400億90百万円（対前年比△2.4%）、宿泊客分は2, 611億83百万円（対前年比+62.4%）であった。

○ **主な傾向**

- ・令和6年は、新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響を受けなくなったことで、観光入込客数（実人数）は前年に比べ増加しており、特に宿泊客数が大きく伸びた。
- ・インバウンドについては、航空便の回復や円安により訪日観光需要が拡大し、前年のみならず令和元年度を大きく上回った。
- ・観光消費額は、入込客数の増加や宿泊料等の上昇に伴い、宿泊客では前年を大きく上回った。
- ・一人当たりの平均消費額については、宿泊客分が大きく伸びた反面、日帰り客分は減少した。

〈一人当たり平均消費額〉

[R 5年] [R 6年]

日帰り： 3, 805円→ 3, 758円（対前年比△ 1.2%・対R1年比+ 7.6%）

宿泊客： 27, 080円→35, 219円（対前年比+30.1%・対R1年比+47.8%）

2 観光地点別の集客数（県内トップ10）

(単位：万人)

順位	観光地点名	入込客数	参考:R5[2023]年		参考:R1[2019]年	
			順位	入込客数	順位	入込客数
1	土岐プレミアム・アウトレット（土岐市）	477.1	1	479.1	1	668.3
2	河川環境楽園（各務原市）	445.4	2	418.4	2	477.5
3	高山市街地エリア（高山市）	387.1	3	346.8	3	382.7
4	白川郷合掌造り集落（白川村）	200.0	5	163.8	4	203.1
5	伊奈波神社（岐阜市）	179.5	6	139.0	7	147.5
6	湯の華アイランド（可児市）	166.8	4	164.7	5	168.5
7	千代保稻荷神社（海津市）	122.1	8	124.1	6	160.6
8	岐阜公園（岐阜市）	121.9	9	123.0	11	102.2
9	岐阜メモリアルセンター（世界イベント村ぎふ）（岐阜市）	120.7	11	107.9	8	142.1
10	千本松原・国営木曽三川公園（海津市）	116.8	10	119.2	9	136.4

- 観光地点毎の入込客数は、1位から3位までの地点の順位に変動はなかった。
- 令和5年に比べ、インバウンドの増加もあり、「白川郷合掌造り集落」が22.1%増、「高山市街地エリア」が11.6%増となるなど、特に飛騨地域の観光地点で入込客数が増加した。
- 「国際陶磁器フェスティバル美濃」（多治見市）や「南飛騨 Art Discovery」（下呂市）のイベント開催市の観光地点で入込客数が増加した。

3 行祭事・イベント入込客数（県内トップ10）

(単位：万人)

順位	行催事・イベント名	入込客数	参考：R5[2023]年		参考：R1[2019]年	
			順位	入込客数	順位	入込客数
1	高山祭（高山市）	37.0	4	28.0	2	40.0
2	ぎふ信長まつり（岐阜市）	36.0	1	44.0	5	34.0
2	道三まつり（岐阜市）	36.0	2	41.0	3	38.0
4	郡上おどり（郡上市）	25.7	3	30.1	6	30.8
5	各務原市桜まつり（各務原市）	22.8	5	21.1	7	29.0
6	刃物まつり（関市）	18.0	7	15.0	–	–
7	チューリップ祭（海津市）	17.0	6	18.4	10	20.6
8	大垣まつり（大垣市）	16.0	20	8.0	4	37.0
8	水都まつり（大垣市）	16.0	10	13.0	15	14.0
10	たじみ陶器まつり（春）（多治見市）	15.0	7	15.0	13	16.0
10	土岐美濃焼まつり（土岐市）	15.0	12	12.0	15	14.0

- 前回4位であった「高山祭」（高山市）が県内トップとなった。天候によって入込が大きく変動するため、前年に比べ天候に恵まれたことが要因と考えられる。同様に「大垣まつり」（大垣市）が入込客数を伸ばして上位にランクインした。